

認知症!?

こんな時どうしようと思ったら...

「認知症初期集中支援チーム」

にご相談ください!

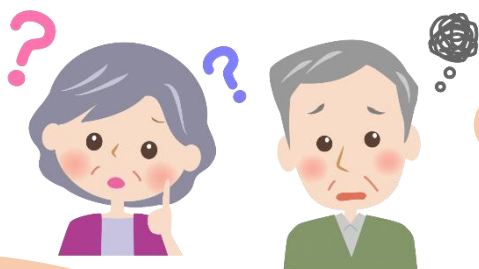
古河市では、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、「認知症初期集中支援チーム」がサポートを行っています。

こんなことはありませんか？

料理・片付け・運転などの
うっかりミスが多くなった

約束の日時や場所を間違えるようになった
慣れた道でも迷うことがある

怒りっぽくなった
頑固になったと言われた



身だしなみを構わなくなった
何をするのも億劫になった

認知症が心配だけど、どこに
相談したらよいか、分からない

ひとりになると不安になる
外出時、持ち物を何度も確かめる

◇認知症は早期診断、早期対応が大切です◇

ご本人や家族からのご相談の他、かかりつけ医やケアマネジャー等の関係機関からの相談もお受けしております。相談の流れは裏面をご参照ください。

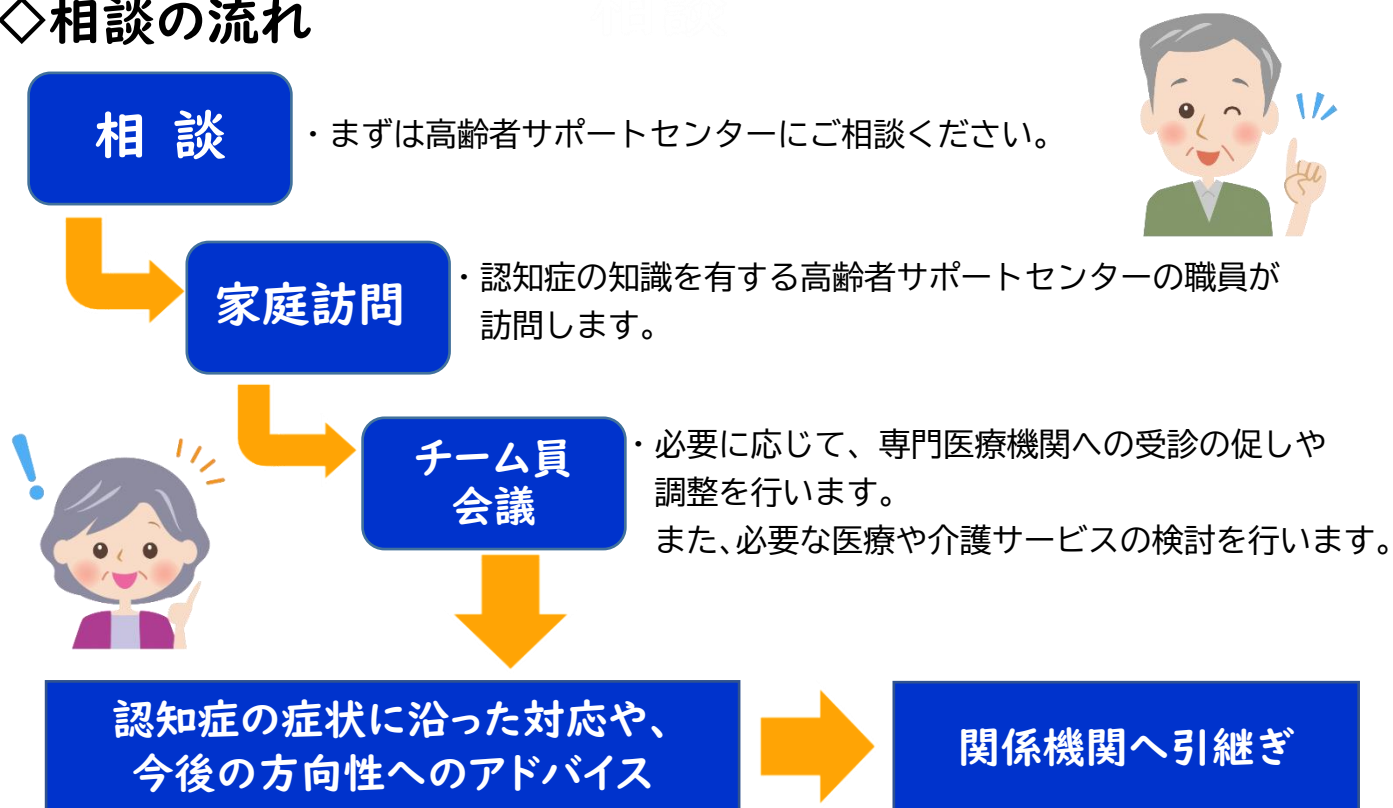
相談・お問い合わせ先

高齢者サポートセンター古河 (TEL:0280-23-6517)

高齢者サポートセンター総和 (TEL:0280-23-5661)

高齢者サポートセンター三和 (TEL:0280-77-3740)

◇相談の流れ



◇支援の対象となる方は？

在宅で生活している40歳以上の方で、認知症が疑われる、または認知症の症状があり、下記のいずれかの状態の方。

- ・ 認知症の診断を受けていない、または治療を中断している方
- ・ 医療サービスや介護保険のサービスにつながらない、または中断している方
- ・ 認知症の症状で対応に困っている方 等

◇チームで介入した相談の例

- ◎ 物忘れが増えており、掃除や調理などが上手くいかずに、家の中が片付かない状況。本人も生活への漠然とした不安が続いている。
(支援後) 介護保険の認定を受け、ケアマネジャーによる定期訪問、ホームヘルパーによる家事支援が開始される。主治医へ相談し、定期通院時にも、認知機能の変化について経過を診ていくこととなった。
- ◎ 道に迷い警察に保護されることが続き、不安な毎日を過ごしている。また、通院ができずに治療が中断されていた。
(支援後) 主治医へ相談し、定期通院ができる環境を整備。警察や民生委員と連携し、地域の見守り体制づくりができた。

＊ご本人・家族の意向を伺いながら支援いたします。お気軽にご相談ください＊